

平成26年度 事務事業評価シート

<b>事務事業名</b>		<b>都バス東42乙路線の運行</b>				所管	都市づくり部 交通対策課		
<b>事務事業の概要</b>	行政計画	なし	事業NO.		計画事業名	事業の開始・終了年度			
	長期総合計画体系	[基本目標]					[事業開始] 昭和 6 1 年度		
		[小 柱]					[終了予定] - 年度		
		[施 策]							
	根拠法令等	その他	[法令等名]	浅草北部地域等におけるバス路線の運行と公共負担に関する協定					
	事業対象	一般区民等							
	事業目的	浅草北部地域が既存の鉄道やバス路線に恵まれていないため、公共交通機関の確保を図る。							
	事業内容	浅草北部地域が公共交通機関の不便な地域であるため、地元の陳情を受け、区が東京都に要望して運行を開始した。運行に当たっては、区と都交通局で協定を締結し、その運行に伴って生じる収支差額の赤字部分について、区が公共負担することを前提としている。							
委託の有無	全部委託	委託内容	運行委託						
補助金の有無	なし								
<b>事務事業の実績</b>	種 別	指標の名称	(単位)	目標値 (27年度)	23年度	24年度	25年度		
	活動指標	一日あたりの運行本数	(本)	37	37	37	37		
		乗降客数	(人)	433,466	404,152	404,557	433,466		
	決算額 (単位：千円)				24,552	28,149	34,239		
	事務事業コスト (単位：千円)	人にかかるコスト (人件費など)			2,700	1,666	2,556		
		物にかかるコスト (物件費・維持補修費)			0	0	0		
		その他のコスト (扶助費・補助費など)			24,552	28,150	34,239		
		総経費			27,252	29,816	36,795		
	財源項目 (単位：千円)	受益者負担額 (使用料・手数料・負担金など)			0	0	0		
		その他特定財源 (国や都の支出金・財産収入など)			0	0	0		
一般財源 (区負担額)			27,252	29,816	36,795				
前年度から改善した事項	前年度に引き続き、円滑な事業処理に努めている。								
<b>評価の視点</b>	評価	評価の理由							
	必要性	3	浅草北部地域における交通利便性確保のために本事業の必要性は高い。						
	効率性	3	最小限の公共負担金による路線維持で区民の利便性の向上を図っている。						
	手段の適切性	3	運行計画は必要に応じた路線規模で決定している。						
	目的達成度	3	浅草北部地域における公共交通機関として、有効に活用されている。						
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)					評価結果	今後の方向性	拡大改善 維持 縮小 廃止・終了		
浅草北部地域における公共交通機関の利便性を確保するため、運行本数など一定の水準は維持していく必要がある。						維持			